

2-2. ライトセンサスによる調査

南アルプスの亜高山帯および山地帯におけるニホンジカ生息の地域性や経年的な変化の把握を目的に、ライトセンサス法による調査を実施した。

①調査地

ライトセンサスによる調査は、南アルプス林道、南アルプス公園線および仙丈治山運搬路に設定した3つのルートで実施した（表2-2-1）。南アルプス林道および南アルプス公園線のルートでは、2009年（平成21年）から継続して調査が行われている。一方、仙丈治山運搬路における調査は、2011年（平成23年）から始まったが、工事に伴う通行止めのため、当初予定よりも短い区間（野呂川出合からおよそ1.4km地点まで）で実施されている。通行止めの解除された2013年は、野呂川出合から両俣小屋手前までのおよそ8kmを調査ルートとした。

表2-2-1 調査ルートの概況

調査ルート	延長(km)	標高(m)
南アルプス林道（野呂川広河原～北沢峠）	10	1,500～2,032
南アルプス公園線（野呂川広河原～開運隧道）	17	970～1,500
仙丈治山運搬路（野呂川出合～両俣小屋手前）	8	1,800～1,960

②調査方法

2013年11月5日から11月7日までの毎晩、各調査ルート2回の調査を行った（表2-2-2）。調査には車両2台を使用し、各車両に運転手1名、調査員2名が同乗した。運転手は車両を時速10～15kmで走行させ、2名の調査員が車両の両側をスポットライト(Q-Beam, 100,000-200,000 candle power, Brinkman社, USA)で照射し、ニホンジカの発見に努めた。

ニホンジカを発見した場合は、双眼鏡を使って個体数、性別（雄・雌・不明）、齢（成獣・亜成獣・幼獣・不明）を確認し、記録した。また、停車した車両からニホンジカまでのおよその距離と方位を記録し、ハンディGPSで位置情報を取得した。



写真2-2-1 調査風景

表2-2-2 ライトセンサスによる調査の日程

調査ルート	調査日	経路	実施時刻	天候
南アルプス林道	11月5日	往路	17:56～19:25	晴れ
		復路	19:50～20:25 [*] , 23:21～24:25	晴れ
	11月6日	往路	18:03～18:46 [*] , 20:53～21:25	晴れ
		復路	21:36～22:52	曇り
	11月7日	往路	18:00～18:45 [*] , 21:13～21:44	雨のち晴れ
		復路	22:06～23:20	晴れ
南アルプス公園線	11月5日	往路	18:00～20:30	晴れ
		復路	20:55～23:53	晴れ
	11月6日	往路	18:00～21:01	晴れ
		復路	21:15～24:27	小雨
	11月7日	往路	17:55～19:58	晴れ
		復路	20:15～22:20	晴れ
仙丈治山運搬路	11月5日	往路	20:26～21:46	晴れ
		復路	22:00～23:20	晴れ
	11月6日	往路	18:47～19:48	晴れ
		復路	20:00～20:53	晴れ
	11月7日	往路	18:45～19:58	曇り
		復路	20:09～21:12	晴れ

^{*}仙丈治山運搬路における調査実施のため、野呂川出合で一時中断した。

③結果と考察

[2013年のニホンジカの確認状況]

2013年のライトセンサスによる調査で確認したニホンジカの個体数を表2-2-3、調査ルート上のニホンジカ発見位置を図2-2-1aから図2-2-3cに示した。

南アルプス林道では、1回の調査で最多17頭、最少2頭のニホンジカを発見した。個体数は調査日によって異なっており、11月7日に激減した。発見個体の55%はメスの成獣であった。3日間の調査で頻繁にニホンジカを目撃したのは、野呂川広河原からおよそ1km離れた西広河原沢周辺であった。

南アルプス公園線では、1回の調査で最多30頭、最少7頭のニホンジカを発見した。発見個体のおよそ半数がメスの成獣であった。11月5日は調査の実施時刻によって個体数が著しく異なった。3日間の調査で頻繁にニホンジカを目撃したのは、野呂川橋周辺、あるき沢橋周辺、野呂川と荒川の合流部からおよそ1.5km下流周辺、野呂川とカップ沢の合流部からおよそ0.5km下流周辺等であった。

仙丈治山運搬路では、1回の調査で最多11頭、最少4頭のニホンジカを発見した。発見個体の大部分がオスの成獣であった。3日間の調査で頻繁にニホンジカを目撃したのは、奥仙丈沢周辺であった。

表2-2-3 ライトセンサスによる調査で確認したニホンジカの個体数(2013年)

性別	齢	南アルプス林道(野呂川広河原～北沢峠)						計
		11月5日		11月6日		11月7日		
		往路	復路	往路	復路	往路	復路	
オス	成獣	6	4	1	6	1		18
	亜成獣						1	1
	不明					1		1
メス	成獣	9	5	12	7		1	34
	亜成獣							0
	不明							0
不明	成獣				1			1
	幼獣	1			3			4
	不明		2			1		3
計		16	11	13	17	3	2	62

性別	齢	南アルプス公園線(野呂川広河原～開運隧道)						計
		11月5日		11月6日		11月7日		
		往路	復路	往路	復路	往路	復路	
オス	成獣	2	5	5	2	7	9	30
	亜成獣		1			1		2
	不明							0
メス	成獣	4	11	5	22	7	6	55
	亜成獣							0
	不明							0
不明	成獣				1	3		4
	幼獣		3	1	1	1	1	7
	不明	1	4	2	4			11
計		7	24	13	30	19	16	109

性別	齢	仙丈治山運搬路(野呂川出合～両俣小屋手前)						計
		11月5日		11月6日		11月7日		
		往路	復路	往路	復路	往路	復路	
オス	成獣	8	4	4	6	4	3	29
	亜成獣							0
	不明							0
メス	成獣	1	1		1			3
	亜成獣							0
	不明	2						2
不明	成獣			1				1
	幼獣							0
	不明		1				1	2
計		11	6	5	7	4	4	37

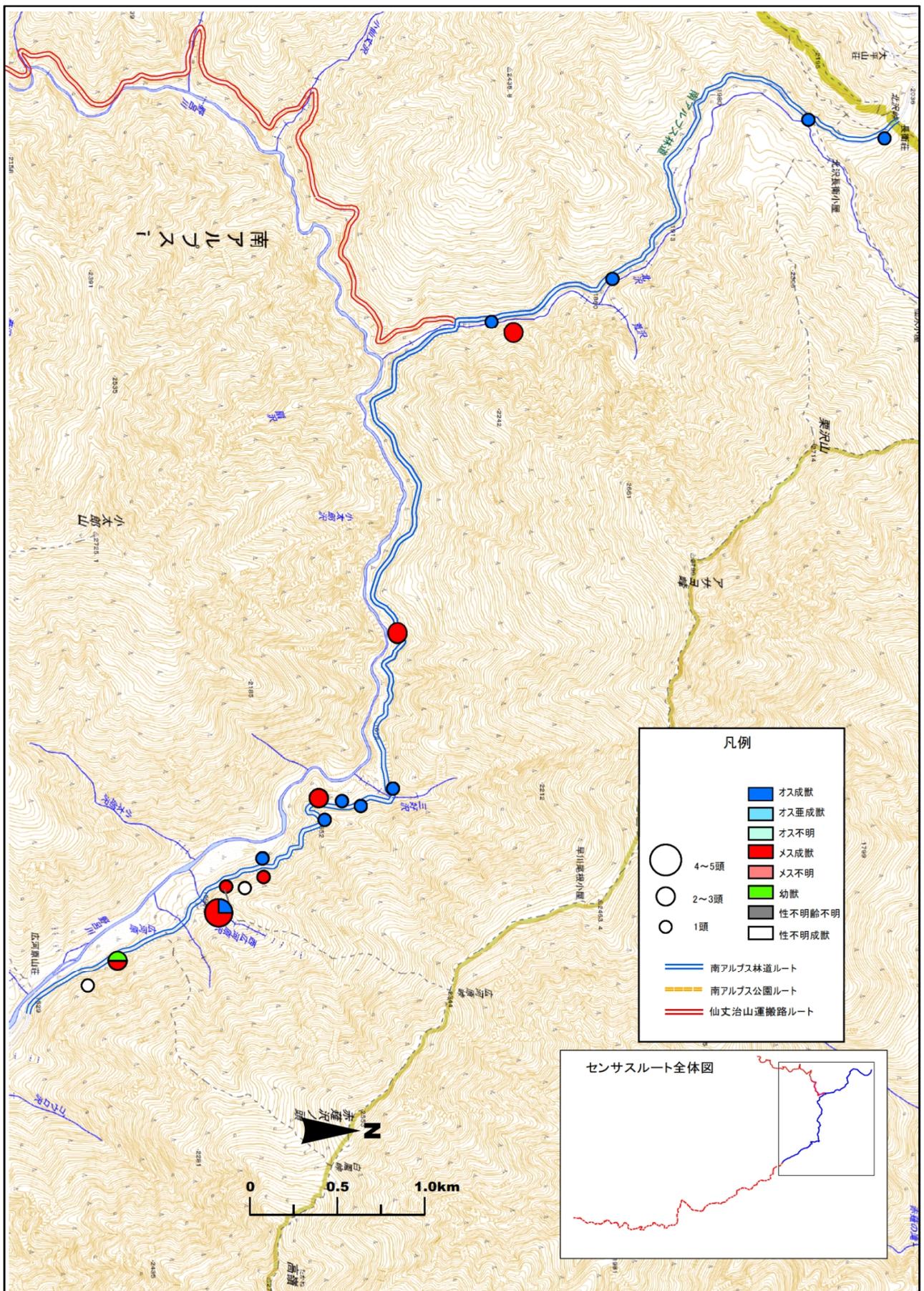


図2-2-1a 南アルプス林道におけるニホンジカの発見位置図(11月5日)

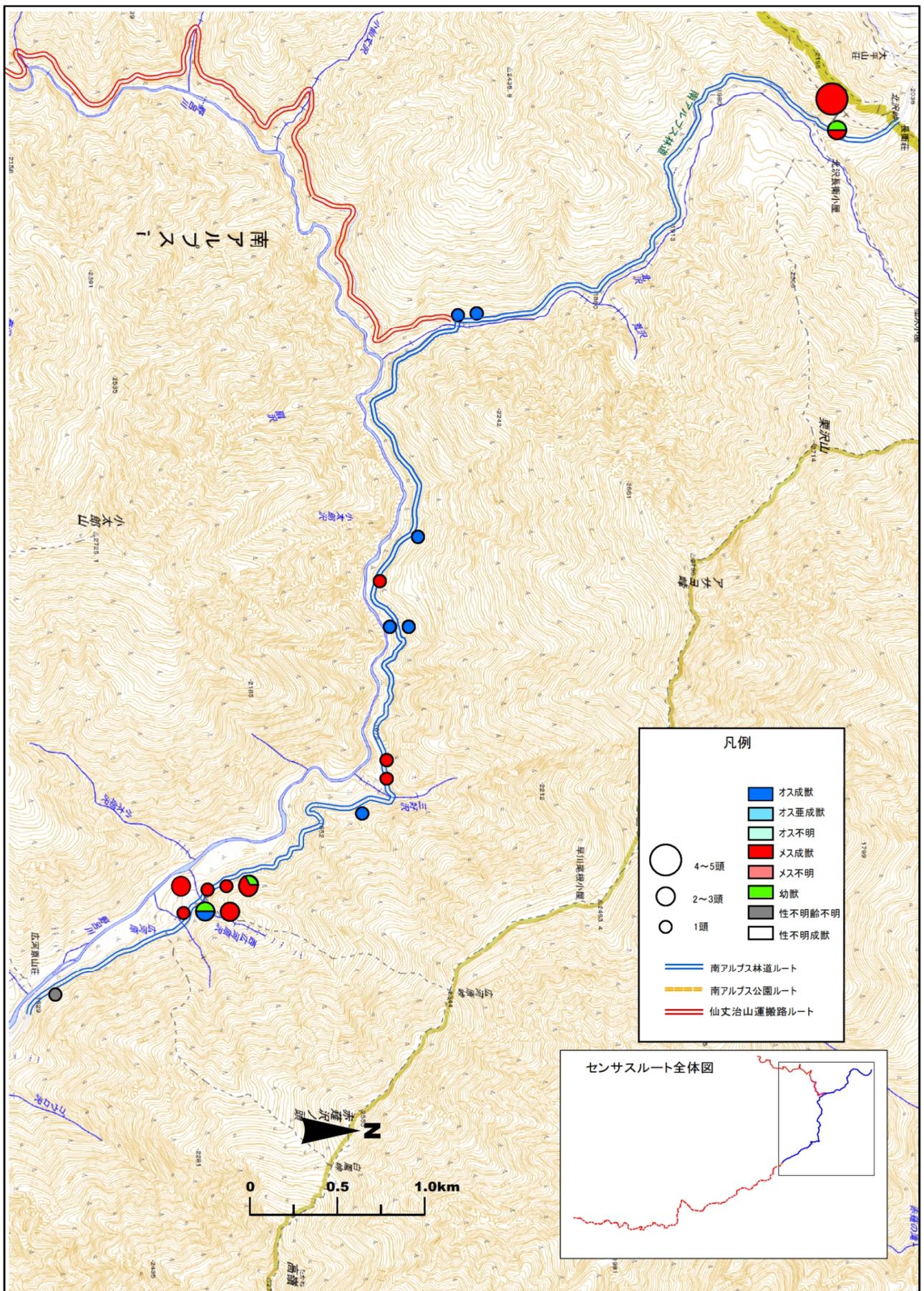


図2-2-1b 南アルプス林道におけるニホンジカの発見位置図(11月6日)

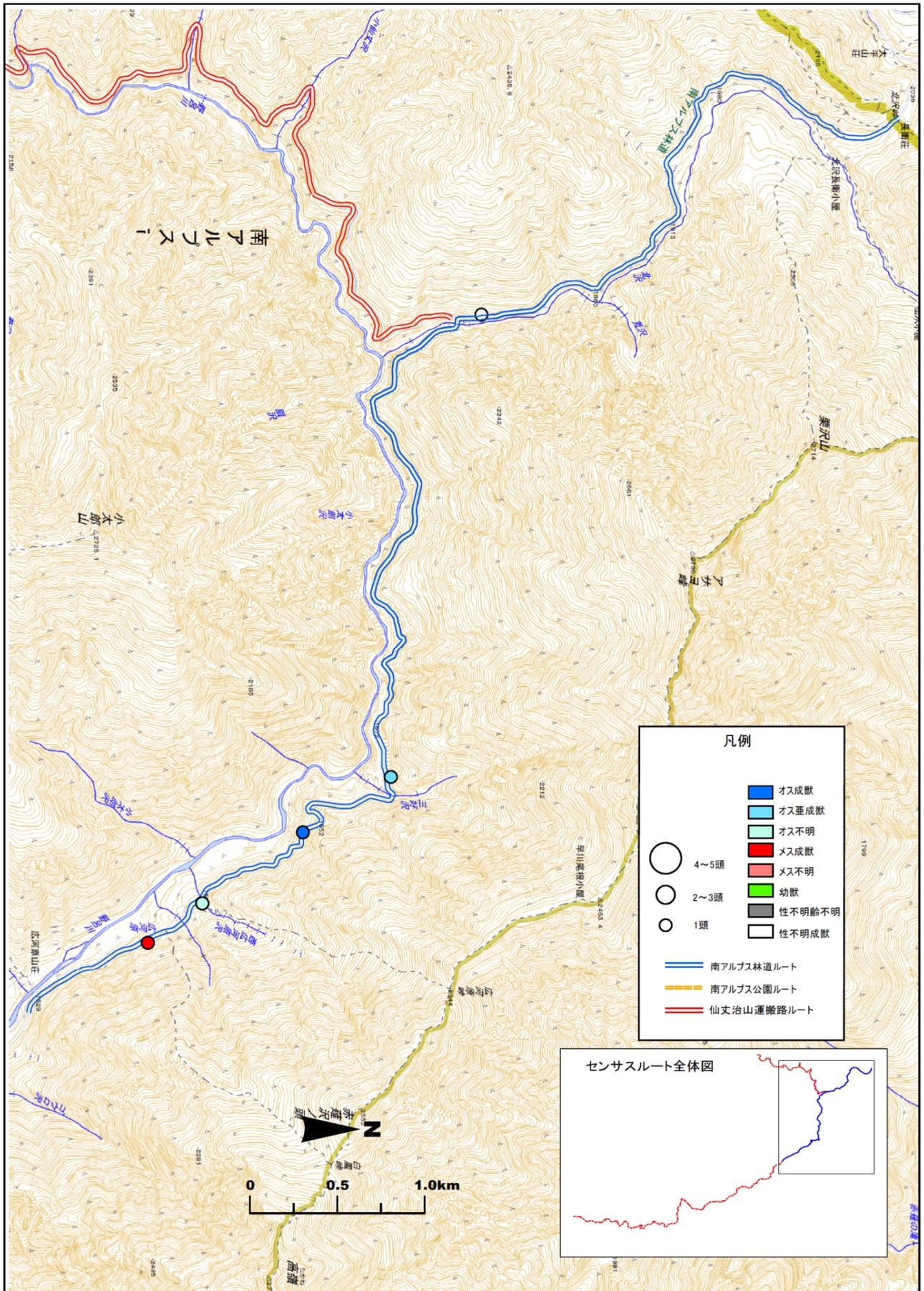


図2-2-1c 南アルプス林道におけるニホンジカの発見位置図(11月7日)

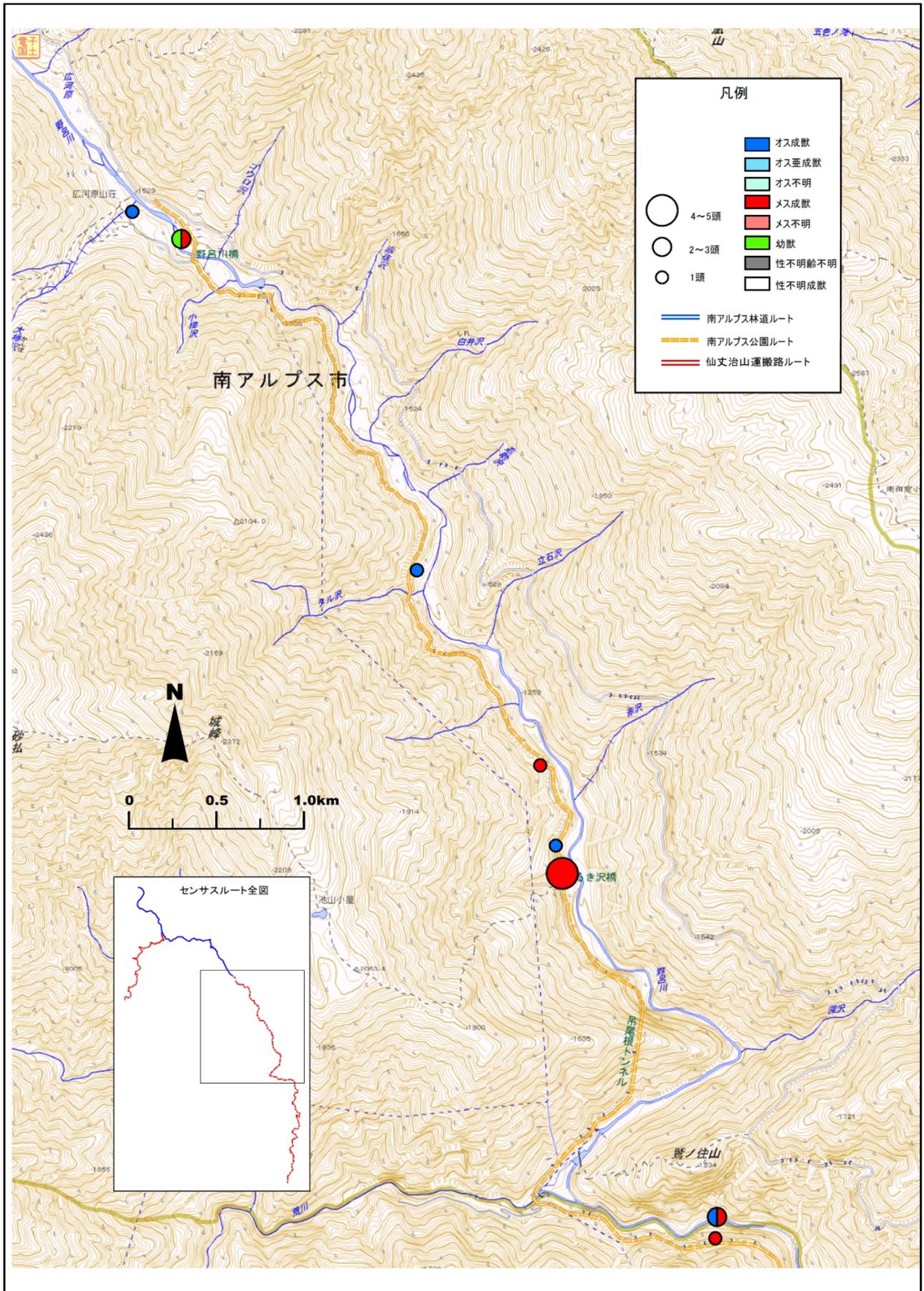


図2-2-2a 南アルプス公園線におけるニホンジカの発見位置図(11月5日)

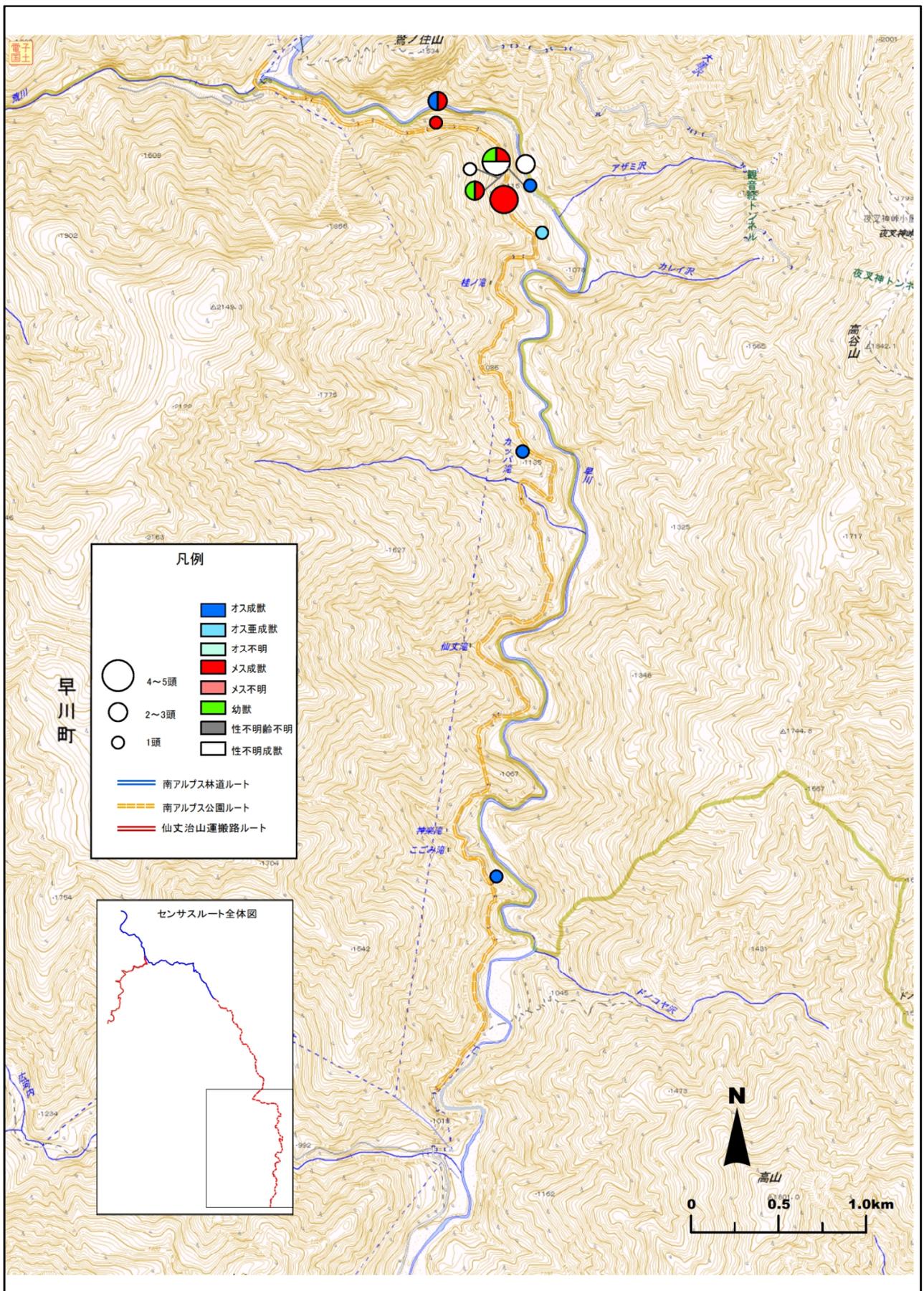


図2-2-2b 南アルプス公園線におけるニホンジカの発見位置図(11月5日)

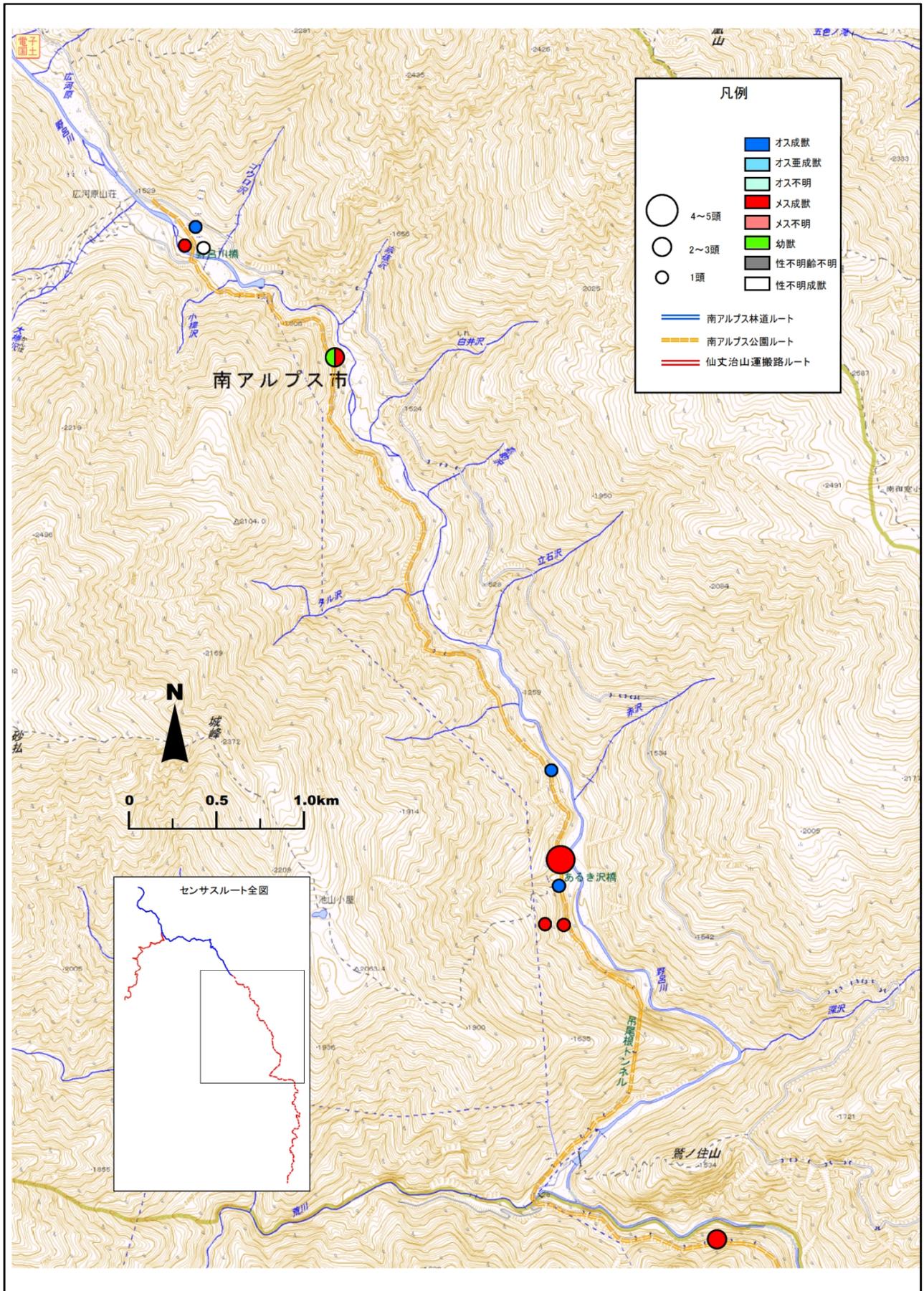


図2-2-2c 南アルプス公園線におけるニホンジカの発見位置図(11月6日)

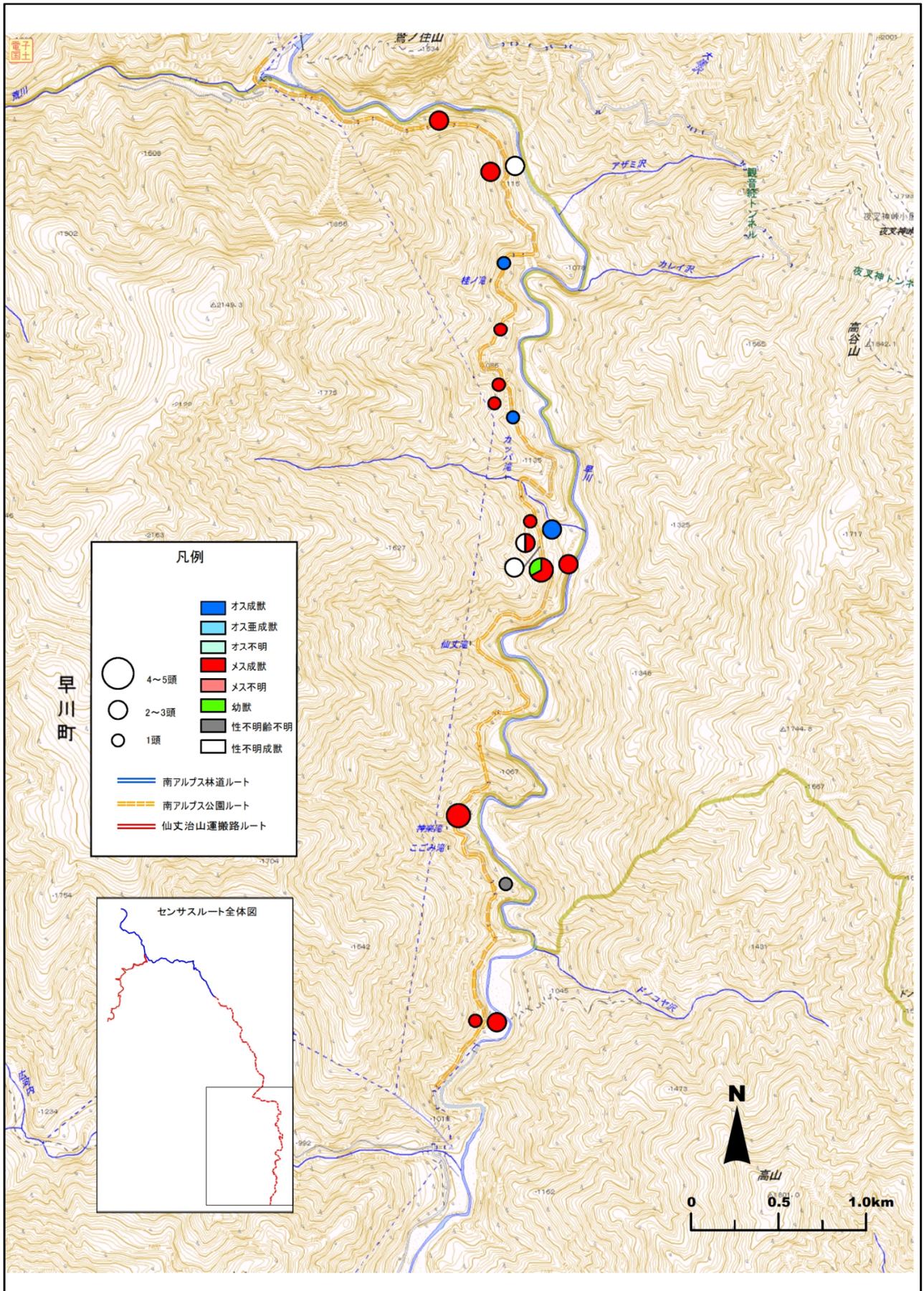


図2-2-2d 南アルプス公園線におけるニホンジカの発見位置図(11月6日)

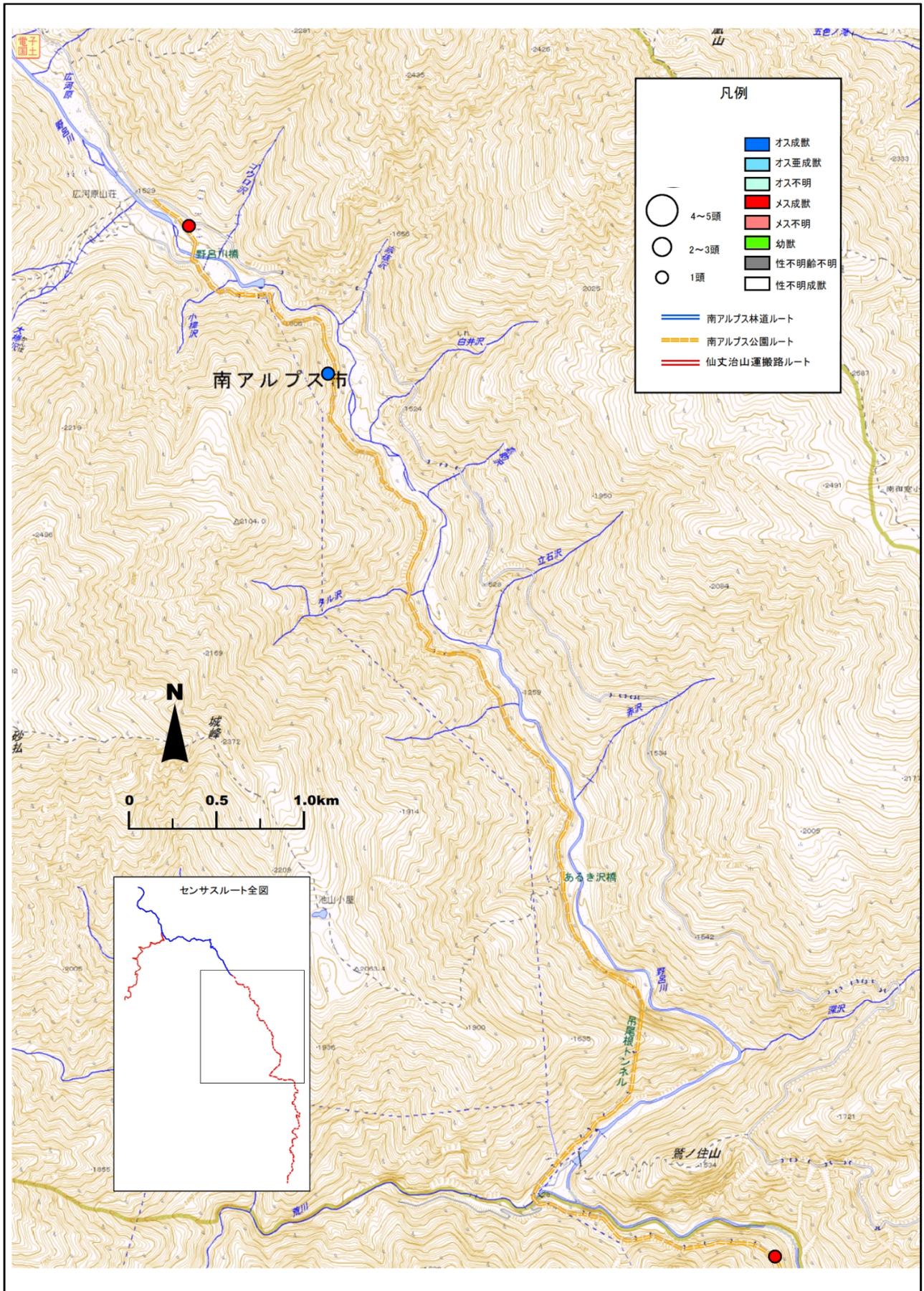


図2-2-2e 南アルプス公園線におけるニホンジカの発見位置図(11月7日)

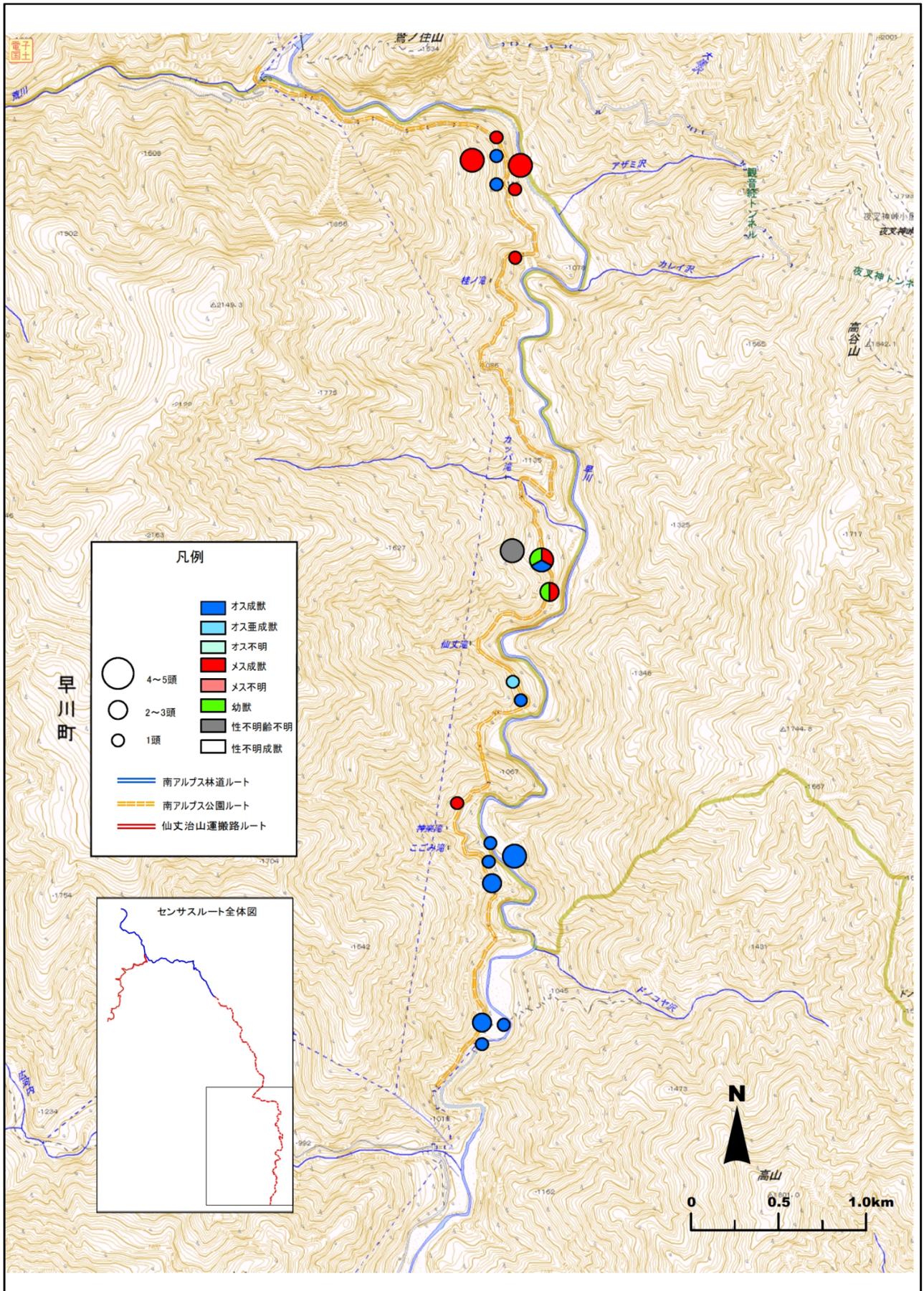


図2-2-2f 南アルプス公園線におけるニホンジカの発見位置図(11月7日)